キャラクター名	プレイヤー名
九条　縁　（くじょう　えにし）	

シンドローム	ハヌマーン	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	UGNチルドレン
	ハヌマーン				
オプショナル		年齢	15歳	性別	男
覚醒	感染	衝動	自傷	初期侵食率	30 %
出自	権力者の血統	経験	平凡への憧れ	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	2	0	2			4
精神	2	1	1			4
社会	2	0	0			2

HP	28
行動値	12
(非装備時)	12
戦闘移動	17
全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	4		交渉		
回避	1		知覚			意志	4		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報 :情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
トラウマレコード[risoluto]	ＲＣ	4r+4		31		ﾀｲﾀｽ昇華でﾀﾞｲｽ増加+ｻｲﾚﾝ・ﾏｼﾗ・疾風迅雷・ｽﾋﾟｰﾄﾞｽﾀｰ使用
トラウマレコード	ＲＣ	4r+4		19		↑のｽﾋﾟｰﾄﾞｽﾀｰ抜き。射程が視界へ
		0				
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
テレーズ・ブルム	P　尊敬	N 劣等感		
No41：神速の担い手（Dﾛｲｽ/ﾀｲﾀｽ不可）	P シーン1回	Nﾀﾞﾒｰｼﾞに+行動値		
玉野椿	P　憧憬	N　恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	4	残り財産P：	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ：ﾊﾇﾏｰﾝ	2	2	ﾒｼﾞｬｰ			ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ		
効果：クリティカル値-LV分。ｻｲﾚﾝと併用不可								
サイレンの魔女	3	5	ﾒｼﾞｬｰ	視界	ｼｰﾝ（選択）	対決		
効果：＋LV×３。装甲値無視。コンセだめ								
マシラのごとく	1	5	ﾒｼﾞｬｰ		単体	対決	80↑	
効果：＋LV×１０ ダイス－５ シナリオ１回								
疾風迅雷	1	3	ﾒｼﾞｬｰ			対決	ピュア	
効果：対象はドッジ不可。1シナリオLV回								
スピードスター	1	3	セット	至近	自身	自動	Dﾛｲｽ	
効果：シーン１回。ダメージに行動値を＋								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

ダメージ：（命中判定の10の位＋1）D10+固定値
サイレンの魔女：技能【RC】→固定値は精神の4
risoluto- リゾルート - 決然と - 【音楽用語】

外見イメージ
ちっこくて弱そうな中学生くらいの男子。
ストレスにより髪は白髪になってしまった。

覚醒：感染：君の力は『その者』に引き出された。その者の瞳を見た時、感じた。彼が君をどうしたかったのか。やむを得ない事情？自らの目的の為？それは・・・
衝動：自傷：自分はここにいてはいけない人間なんだ。ただ在るだけで、周りが災厄に巻き込まれる。自分に、もう普通の生活を送ることなんかできやしない。ならばいっそ・・・！
出自：権力者の血統：血統を重んじる家系の総領として生まれ、その時から権力を持っている。【推奨ロイス：教育者】
経験：平凡への憧れ：平凡な生い立ちの人間に憧憬がある。【推奨ロイス：同僚】
邂逅：恩人：あなたは彼に恩を受けた事がある。【テレーズ・ブルム】

僕の家は九条財閥って言うお金持ちの家だった。
【ノブレス・オブリージュ】物心ついた時から『守るべき人達』の為に権力を使う事を教え込まれてきた。
気が弱いというか・・・ハッキリ言ってヘタレな僕は凄くプレッシャーを感じていたけど、同時にそれを受け継いで、繋いで行ける事が誇らしかった。
でも、そんな夢はあっさりと『非日常』に奪われてしまった。
目の前で、教育係の爺やが殺された。どうみても人間じゃない『ダレカ』に。
自分も殺される。そう思ったけど、そいつは僕だけ残して消えてしまった。誰も信じてくれなかったけど、人間ができる殺し方じゃなかったし、僕はその時まだ7